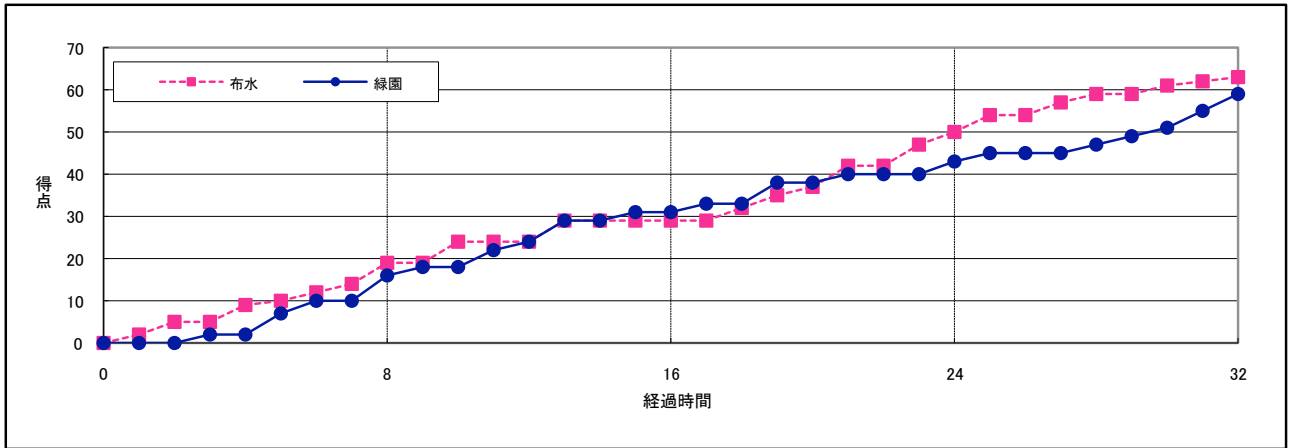


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 男子 Aコート第5試合 決勝トーナメント2回戦			
日時	8月21日(金)		14:50 ~	
会場	鹿児島アリーナ			
結果	布水 石川 ○	63 }	19 1st 16 10 2nd 15 21 3rd 12 13 4th 16 OT	59 } ● 緑園 北海道
審判	主審 津田 博夫		副審 平塚 節	



【個人トータル表】

×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

布水								
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4	黒崎 将史	×	6	2	0	0	4	
5	小寺 翔太	×	25	3	5	6	0	
6	永谷 尚大	/	0	0	0	0	0	
7	篠田 充							
8	山田 智寛							
9	湯浅 貴司	×	4	0	2	0	2	
10	前田 琢巳	/	8	0	3	2	1	
11	宮前 哲也							
12	川本 宗吾							
13	山田 洵							
14	川東 麟太郎	×	8	0	4	0	3	
15	森井 健太	×	12	1	4	1	2	
16	横山 拓哉							
17	古村 一輝							
18	高木 克大							
監	黒島 啓之							
C	中村 祐樹							
合計			63	6	18	9	12	

緑園								
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4	熊沢 誠也	×	10	0	4	2	4	
5	浦島 祐太	×	9	1	2	2	2	
6	田中 慶拓	×	0	0	0	0	0	
7	坂本 昂平	×	5	1	1	0	4	
8	岡村 慧弥	/	17	1	6	2	3	
9	増永 皓一							
10	仁平 拓海	×	18	0	8	2	4	
11	堀田 竜治							
12	河原 崎基							
13	石郷 岡 柁							
14	梅坪 誠斗							
15	岡村 昂慧							
16								
17								
18								
監	久朗 津敏晃							
C	小笠原 良祝							
合計			59	3	21	8	17	

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P. 両チームともマンツーマンディフェンスで入る。先制点は、布水#14の2Pシュート。その後、#4の3Pシュートも決まり序盤の流れをつかむ。さらに布水は#15の2Pシュートが決まるとオールコートディフェンスをしかけ、二連続ターンオーバーに成功、布水9-2緑園と差を広げる。ここで緑園1回目のタイムアウト。その後、緑園はインサイドにボールを集め始め、緑園#10のポストプレイからの2Pシュートなどで得点しリズムをつかみ始める。布水19-16緑園で第1P終了。

第2P. 布水は#15を中心にゲームを展開。#15のアシストから加点していく展開。対する緑園は#10のリバウンドからアーリーオフENSEを展開。早い展開からのミドルシュートが確実に決まった緑園が逆転に成功。布水29-31緑園。

第3P. 布水は出だしからオールコートゾーンプレス、ハーフコートゾーンディフェンスでしかける。それに対し緑園はなかなか自分たちのリズムを作り出せない。布水は#5のドライブからバスケットカウント、3Pシュートなどで次々と加点。緑園は終盤、タイムアウトを取るも流れは変わらず、布水50-43緑園で第3Pを終了。

第4P. 序盤から布水はオールコートゾーンプレスを仕掛ける。緑園はリズムを乱されミドルシュートが思うように決まらない。逆に布水は#10、#15などの2Pシュートで加点。緑園45-59布水とリードを広げる。残り3分、緑園はオールコートゾーンディフェンスで巻き返しを図る。これが布水のリズムを乱し、残り1分半で6点差まで緑園が詰め寄る。布水は、タイムアウトを取るが2連続のターンオーバーを許し、残り15秒緑園59-62布水の3点差。再び布水タイムアウトをとり、ラストは落ちついて逆転を許さず試合終了。最終スコア緑園59-63布水。